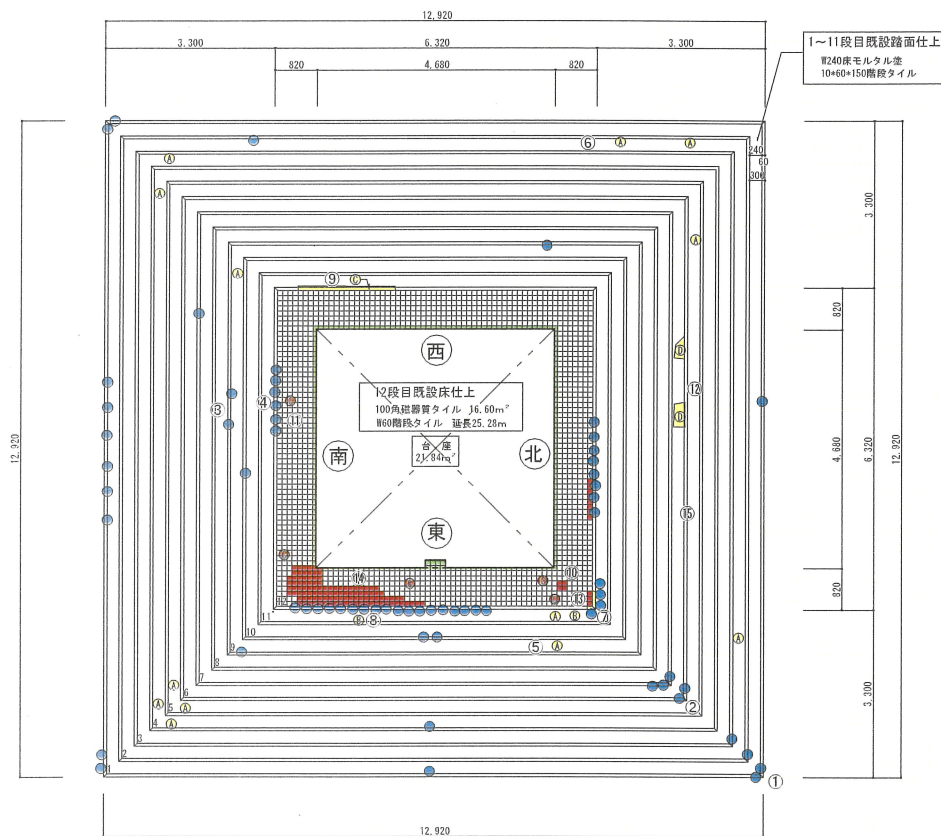


蹴込面積 21.93m<sup>2</sup>/辺  
東立面図 S=1/100



全体床面積 166.93m<sup>2</sup>  
平面図 S=1/100

## 劣化事象現況調査表

調査日 令和 2年 12月 9日

調査法 目視及び、劣化事象確認ヶ所周辺の打診調査

劣化事象調査結果				改修工法提案		
				数量基準時	令和2年12月15日	
凡例	写真 No.	劣化事象	数	備 考	工法案・改修手順	暫定数量
●	①	階段(段鼻)タイルの 欠け・欠損	67ヶ所	①軽度の欠け ②欠損小口に コーキング補修 跡確認	◎ 11段目以下の階段タイル改修	
	1. 階段タイル浮き全数打診検査				464.16m	
	2. 浮きタイルの張り直し				**ヶ所	
	3. 欠損部は、既存品再利用しての張替え				67ヶ所	
⑤	⑤	蹴込に発生した エフロレッセンス	13ヶ所	劣化度合いが 著しいヶ所 (結晶隆起が 確認できる)	◎ 階段下地改修(⑨⑩に対応)	
					1. 12段目以下の階段を高圧水洗浄。	214.72㎡
					2. 踏面・蹴込のモルタル浮き打診検査	214.72㎡
					3. 不良箇所のはづり取り樹脂モルタル補修	13ヶ所
◎	⑦	階段躯体(下地)の 欠け・欠損	2ヶ所		1. 欠損部周囲をケレン健全部のハツリだし	3.5m
	2. 接着系アンカー併用樹脂モルタル充填 100*100*3000相当 100*200*400相当				1ヶ所 1ヶ所	
◎	⑨	目視でも確認で きる 階段タイルの浮き	*	全不良箇所数の 把握は、 全ヶ所*打診に よる 詳細調査が 必要。	◎ 12段目タイル新規張替え改修	
	1. 台座に干渉している床タイル(図中緑色) を既存するため目地にカッターを入れる				19.20m	
●	⑩	目視でも確認で きる 床タイルの浮き	*	⑩⑪目地が変色 している範囲は 浮き盛り上がり を確認。	2. 段鼻タイルは再利用取外し健全品を選別	128個
	3. 床タイル・下地 ハツリ撤去・処分				15.4㎡	
◎	⑪				4. 新規タイル下地塗り	15.4㎡
	5. 新規床タイル張り(既存同等品)				15.4㎡	
◎	⑫	床モルタルの 剥落	2ヶ所		6. 新規段鼻タイル張り(既存同等品)	25.28m
	◎ 階段下地改修による				2ヶ所	
■	⑬	床タイルの剥離 欠損	125枚	タイル欠損小口に コーキング補修 跡確認	◎ 12段目タイル新規張替え改修による	
考察	⑮	写真は、自由の女神像改修等工事での 高圧水洗浄の試射跡とみられる。 ※ 写真から要望する高圧水洗浄のみの 施工では、美装効果を期待できないと 考える。また、高圧水洗浄により同上の 劣化事象数は、拡大・増加します。			◎ 11段目以下 階段新規仕上げ	
					新規塗床(蹴込、踏面、段鼻タイル共) 塗材: 2液水性ウレタン樹脂床塗料 軽防滑工法 塗厚: 0.3mm	214.7㎡